

## 第6回 新宿の拠点再整備検討委員会

### 1. 日時・場所

平成30年7月12日（木）13時30分～15時30分，都庁第二庁舎 31階特別会議室27

### 2. 出席者

別紙 出席者名簿のとおり

### 3. 議題

- (1) 設置要綱の改定について
- (2) 第5回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応について
- (3) 検討事項の状況について
  - ① 都市基盤の再整備
  - ② 空間・景観づくり
  - ③ 整備方針の実現方策
- (4) 今後の進め方について

### 4. 配布資料

次第

資料1	新宿の拠点再整備検討委員会 設置要綱（改定案）
資料2-1	第5回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応
資料2-2	新宿駅周辺の現状と課題（自動二輪関係）
資料3	都市基盤の再整備
資料4-1	デザイン検討部会の設置について
資料4-2	デザイン検討部会の検討状況
資料5	新宿の拠点再整備方針の実現方策について
資料6	今後の進め方（案）
参考1	「新宿の拠点再整備方針」に関する説明会での主な意見

### 5. 議事録

＜報告事項：「新宿の拠点再整備方針」に関する説明会での主な意見＞

（事務局より資料説明（参考1））

〔岸井会長〕

○ どのぐらいの人数が集まったのか。

〔事務局（新宿区）〕

○ 昼夜の計2回の開催で、90名弱の参加者があった。駅周辺の地元の方々に加え、一般の駅利

用者に参加していただいた印象である。

〔岸井会長〕

○ 説明にはどの資料を使ったのか。

〔事務局（新宿区）〕

○ 平成 30 年 3 月に策定した新宿の拠点再整備方針を配布し、説明した。

〔岸井会長〕

○ 説明会には誰でも参加できたのか。

〔事務局（新宿区）〕

○ 区のホームページと広報で周知を行い、どなたでも参加できるようにした。

〔岸井会長〕

○ バリアフリーに関しては、いつもこういった意見が出てくるので、いずれしっかりと検討する必要がある。それぞれもっともな意見なので、真摯に捉えていく必要がある。

## <議題>

### （1） 設置要綱の改定について

（事務局より資料説明（資料 1））

〔岸井会長〕

○ 異議がないので、提案のとおり、設置要綱を改定する。

### （2） 第 5 回新宿の拠点再整備検討委員会の意見と対応について

（事務局より資料説明（資料 2-1、2-2））

〔岸井会長〕

○ 前回の意見の整理と、新しく自動二輪の現状についてである。

○ 内容に関してはこれから深めていくので、その中でも意見をお願いしたい。

### （3） 検討事項の状況について

（事務局より資料説明（資料 3～5））

〔東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部 品川・大規模開発部次長〕

○ 資料 3 の 11 ページの駐車場について、現在、西口と東口にそれぞれ駐車場の地域ルールがあるが、東口のルールについても西口のようなルールになるよう検討をお願いしたい。

〔岸井会長〕

○ 具体的に西口とどこが違っていて、何を検討して欲しいのか。

〔東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部 品川・大規模開発部次長〕

○ 東口については開発の延べ床面積 5 万㎡以上になると東京都条例に基づいて算出するとなっているが、西口に準じたような形（5 万㎡以上といった条件がない内容）で検討してほしい。

〔岸井会長〕

○ これは東京都駐車場条例の附置義務の話なのか。地域ルールは区の手配になるのか。

**〔事務局（新宿区）〕**

○ 地域ルールについては都の条例に基づき、区で定めたものである。地域ルールの策定にあたっては地元の方々が主体となって策定しており、地元の方々によって運用されている状況である。西口と東口の地域ルールは内容が一部異なる状況ではあるが、現状のルールが策定された経緯もあるので、それらを踏まえて検討する必要がある。

**〔岸井会長〕**

○ これから検討は加えられるという理解でよいか。

**〔新宿区都市計画部新宿駅周辺整備担当部長〕**

○ 東口の地域ルールを策定してからかなり時間が経っているが、策定にあたってはその時点の地域の現状を把握して策定されたものである。よって、変更するには地元の方々と改めて検討を始める必要があるため、この場で検討できると断言することは難しい。状況として受け止め、あり方を考える段階だと考えている。

**〔岸井会長〕**

○ 都市計画駐車場の位置づけが変わる可能性やこれから新しく起きる様々な事象を思い描いて、新しいルールが必要であればルールを変えていくということだと思う。

○ 地元の方々に実態や方向性を示しながら、どういったルールがよいのか吟味してもらうのがよいのではないかな。

**〔岸井会長〕**

○ 資料3の6ページのタクシー利用の推移で、推移と言いながら、1/3が駅端末利用と示しているが問題ないかな。

**〔事務局（東京都）〕**

○ 全数は平成22年の調査で、端末利用は平成20年のパーソントリップ調査のデータなので、断定的には言えないが、オーダーとして端末手段以外の利用も結構いることが読み取れるのではないかなと思っている。

**〔岸井会長〕**

○ 駅端末利用が1/3しかないのは駅前にはちょっと少ない気がする。

○ パソントリップ調査を利用するのであれば、タクシー、ハイヤーだけの総トリップと比較するほうがよいのではないかな。

**〔事務局（東京都）〕**

○ 指摘を踏まえて、検討し精度を上げたい。

**〔東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部 品川・大規模開発部次長〕**

○ 資料4-2の1ページについて、都市の空間特性（現状）の駅直近の3つ目に「駅が存在が感じられない」とあるが、まちの人から見た駅の観点だけでなく、鉄道を利用して駅に着いた人から見たまちの観点もあったほうが、線路上空の東西軸の話にもつながりやすいのではないかな。

○ 資料4-2の2ページ及び3ページに「改札を出るとまちに来たという実感」と記載があるが、

実際に改札を出てすぐにまちを感じるのには厳しい部分もあるので、「改札」と限定するのではなく「駅」といった表現にするのは如何か。

**〔岸井会長〕**

- 本資料はデザイン検討部会での検討状況報告なので、本委員会でこのような意見が出たことを記録に残し、具体的にはデザイン検討部会で検討することとなる。

**〔東京都都市整備局都市基盤部長〕**

- 再整備方針を具体化していくために今回資料3を提示しており、これを基に駅前広場などを具体化していきたい。そのためには各鉄道事業者の開発との整合が非常に重要なので、各鉄道事業者もそれぞれの計画を具体化してもらい、うまく整合が取れるように精力的に連携をしていきたいので、検討をお願いします。

**〔岸井会長〕**

- 基盤と建物側との関係が当然一体で出てくるので、各関係者の案を突き合わせる場を作りたい。

**〔小田急電鉄株式会社プロジェクト推進本部新宿プロジェクト推進部長〕**

- 本委員会の最終的なまとめ方のイメージを教えて欲しい。

**〔岸井会長〕**

- 資料6を説明し、今後の進め方と本委員会のまとめのイメージを紹介して欲しい。

#### **(4) 今後の進め方について**

**(事務局より資料説明(資料6))**

**〔岸井会長〕**

- 地元の方々との意見交換は、どのように進めていくのか。

**〔事務局(新宿区)〕**

- 昨年度に引き続き本委員会が終わった後、新宿駅周辺地域まちづくり協議会を通じて情報提供を行い、地元の方々の意見を把握したうえで、次の委員会に報告する。
- 7月24日に新宿駅周辺地域まちづくり協議会を開催し、後日、新宿区HPで公開する委員会資料をもとに地元の方々に説明し、意見をもらいたいと考えている。

**〔京王電鉄株式会社開発事業本部開発企画部新宿再開発推進室長〕**

- 区の説明だと7月24日には地元の方々に資料4-2の絵も出ていくということなので、今後、事業者間の協議については鋭意努力していく。

**〔岸井会長〕**

- 最終的な本委員会のまとめ方について、具体的なイメージはあるのか。

**〔事務局(東京都)〕**

- 年度末までの目標としては、来年度の都市計画に当たって必要な事項を本委員会の中で議論し

て決めていくというのが1つの目標になっている。土地区画整理事業や地区計画等の実現方策は話が少し具体化したところで、本委員会で意見をもらいながら、必要な基盤整備について合意を図るべきところ、あるいは空間形成について合意を図るべきところを検討していきたい。

**〔岸井会長〕**

- 3つの軸を作っているが、実現方策は、年度末までにどこまで合意できるのか、それはこういう場ですべきなのかどうかも含めてまとめ方は考えたい。都市基盤については共通の理解としてこれをやらなければいけないというのはしっかり持たなければいけない。
- 今年度中に来年度の都市計画手続きに必要なものはある程度決めるという目標を持ち、少なくとも本委員会の中で、基本的な考え方を共有したい。その間に地元の方々とも情報を共有しながらとりまとめていくということである。
- 引き続き色々と協議をして、少しずつ骨格を詰めていくが、この場だけで決められないものもあり、関係者の意見も反映できるようにしていかなければいけないので、早めに合意できるものは合意していきたいので、よろしく願いしたい。

**(5) その他**

**〔事務局（東京都）〕**

- 整備方針の具体化について、各社の事業活動に関することも含め、率直な意見交換をしたいので、以降の議事は非公開としたい。

**〔岸井会長〕**

- 以降の議論は、設置要綱第7条の規定に基づき、非公開とする。

[ 事務局より事務連絡 ]

以上

## 新宿の拠点再整備検討委員会（第6回） 出席者名簿

職	区分	所属・役職等	備考	
会長	学識	日本大学 理工学部 特任教授 岸井隆幸		
副会長		東京工業大学 環境・社会理工学院 教授 中井検裕		
委員	行政	国土交通省 東京国道事務所長		
〃		東京都 都市整備局 都市づくり政策部長		
〃		東京都 都市整備局 都市基盤部長		
〃		東京都 都市整備局 市街地整備部長		
〃		東京都 建設局 道路管理部長		
〃		東京都 建設局 道路保全担当部長		
〃		東京都 建設局 道路計画担当部長		
〃		東京都 交通局 企画担当部長		
〃		新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部長		
〃		新宿区 みどり土木部長		
〃		渋谷区 都市整備部 まちづくり推進担当部長		
〃		鉄道事業者	東日本旅客鉄道株式会社 総合企画本部 品川・大規模開発部次長	
〃			小田急電鉄株式会社 プロジェクト推進本部 新宿プロジェクト推進部長	
〃			東京地下鉄株式会社 事業開発本部 不動産事業部長	
〃	京王電鉄株式会社 開発事業本部 開発企画部 新宿再開発推進室長			
〃	西武鉄道株式会社 鉄道本部 計画管理部長			
オブザーバー	行政	国土交通省 都市局 市街地整備課 拠点整備事業推進官		
〃		国土交通省 都市局 街路交通施設課 街路交通施設企画室長		
〃		警視庁 交通部 交通規制課 都市交通管理室長		
(事務局)	新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺基盤整備担当課 新宿区 都市計画部 新宿駅周辺整備担当部 新宿駅周辺まちづくり担当課 東京都 都市整備局 都市基盤部 街路計画課 東京都 都市整備局 都市づくり政策部 開発企画課 東京都 都市整備局 市街地整備部 企画課			